

治療室におすすめBook

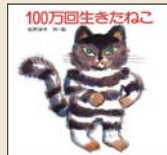
森ノ宮医療大学附属図書館 司書 井上 洋子

■ 心を揺さぶる絵本

絵本は子どもだけのものとは限りません。一度読んだら忘れられない絵本はたくさんあります。その中から今回、3冊ご紹介します。

『100万回生きたねこ』 (佐野 洋子作 講談社 1977年)

百万回も生きたけど一度も誰かを愛したことがなかった猫が美しい白猫に出会って…。あまりにも有名な絵本ですね。ラストの言葉が心に残ります。



『アンジュルーある犬の物語』 (ガブリエル・バンサン作 ブックローン社 1986年)

車窓から捨てられた一匹の犬をデッサンのみで追った作品。犬の表情が目に焼きつきます。

『わたしの病院、犬がくるの』 (大塚 敦子写真・文 岩崎書店 2009年)

小児病棟に来るセラピー犬と子どもたちの写真絵本。多くを語らずとも、写真の中の子どもたちを見れば、わかってくるものがあります。

はからずも動物絵本特集のようにになりましたが、とにかく手に取って読んでみてください。

治療室におすすめCD

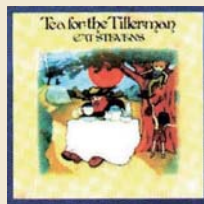
森ノ宮医療大学 大学院教授 永瀬 佳孝

■ 人生に大いに悩むこと…

『Tea for the Tillerman』 Cat Stevens

レーベル：Island 収録時間：36分

ASIN：B00004T9VY



突然、表舞台から消えてしまうアーティストがいる。キャット・ステイブンスもその一人である。

キャットは、ギリシャ系イギリス人で、ロンドンに生まれた。本名はステイブンス・デメトリ・ジョルジョで、この名前がミュージシャンとして覚えにくいと考え、キャット・ステイブンスと名乗ることにした。大学生の時にデビューし、成功をおさめた矢先に結核を患い、休業を余儀なくされた。彼は、自らの人生について疑問を抱きはじめ、瞑想にうちこんだり、さまざまな宗教についての書物を読んだりするようになった。健康を取り戻した後、再デビューを果たし、その2作目のアルバムが『Tea for the Tillerman』である。

高校生の時に、現在では音楽業界に身を置く友人とキャット・ステイブンスのレコードを共同で買った。その頃のレコードは高く、高校生では何枚も買えなかったからである。彼が『Tea for the Tillerman』を、私とその次のアルバムである『Teaser and The Firecat』を購入し、時々交換して聴くことになった。この2枚のアルバムは世界的大ヒットとなった。きれいなメロディーの曲が多かったが、彼の悩みを反映したような歌い方も感じられ、ひどく混乱した記憶がある。その後、突然イスラム教に改宗し、名前もユスフ・イスラムと改め、すべての音楽活動を止め、それまでに得た財産をすべて処分して、イスラム教の学校を設立した。この後、サルマン・ラシュディーの『悪魔の詩』事件が起こり、全米ではイスラム教の歌が閉め出され、彼の名前も消えてしまうことになる。

若い時に人生に大いに悩むことがある。しかし、現実的な何かに打ち込むことで克服していく。キャットの場合、すでに大きな成功を収めていたので、精神世界に入ってしまったのだと思う。

森ノ宮医療学園出版部 書籍のご案内

■ 季刊誌「鍼灸OSAKA」102号

特集「加齢性眼科疾患」

B5判90ページ 2,039円(税込・送料別)

超高齢社会となり、加齢性眼科疾患を持つ患者さんの数も増加の一途をたどっています。日本緑内障学会の大規模調査では、40歳以上の日本人における緑内障有病率は、実に5.0%。今号では白内障、緑内障、加齢黄斑変性などに対して鍼灸が寄与できる可能性について特集しました。



次回予告 11月中旬発行予定 103号の特集は「腹診再考」(仮題)

B5判120ページ 2,039円(税込・送料別)

「腹診」と言っても実際には一括りされるものではなく、腹診を重視してきた日本の鍼灸や漢方、また、西洋医学ではその捉え方やアプローチの仕方は異なります。次号では改めて「腹診」からどのような情報を得て、診断や治療に活かしていくのか、その意義や課題、さらに後進へどのように伝えていくか等、「腹診」を再考します。

■ 新刊案内

■ 気になる先人の処方原典を追加!

『このツボが効く 先人に学ぶ75名穴』

谷田 伸治著 改訂第二版 アルテミア刊 240ページ 2,940円(税込)

古の名医たちは主要75穴をどういうふうに通じて治療に使ったのか。今回、翻訳して収載した名医たちの治療の原典を巻末に加えました。原典からは当時の中国社会のあり様がより彷彿としてきます。また翻訳文と比較すれば原典講読の練習もできます。実際の臨床にさらにご活用ください。



■ 楽しく、いつの間にかツボが覚えられる! 機能満載です。

『ツボ暗記カード iPhone/Androidアプリ版』

「パーフェクト ツボ暗記カード国際標準経穴対応版」(定価3,580円)のスマートフォンアプリ版。アプリ独自の機能として、よみがな/経絡/部位/要穴/体表図/筋肉/神経などからの検索ができます。暗記機能は、経穴名を隠す/全経穴のシャッフル/経絡ごとのシャッフルなど。各カードをダブルタップすると、経穴の部位/筋肉/神経(筋枝、皮枝)/血管を見ることができます。まずアップストアかアンドロイドマーケットで無料版をダウンロードしてみてください。



■ 近刊案内

『健康で知的なからだをつくる50のレッスン』

～からだの気づきで脳が変わるフェルデンクライス・メソッド～ (仮題)

フランク・ワイルドマン著/藤井 里佳訳 森ノ宮医療学園出版部刊

200ページ 2,800円(予価・本体価格)

私たちは無意識にからだを動かしています。その時、脳はどうしているでしょう? 生まれたての赤ちゃんは自分のからだの動かしかたを脳との連動で一つひとつ学んでゆきます。本書は、そのからだに気づかせる感覚を取り戻すためのレッスンのなかから50を紹介。欧米では発達障害等の治療でもすでにスタンダードになっているメソッドです。

ご注文・お問い合わせは出版部まで

Tel: 06-6976-6889 Fax: 06-6973-3133

ホームページからもオンライン注文できます。

<https://www.morinomiya.ac.jp/book/>